

日本のものづくりを「つなぐ」 極薄素材の精密溶接加工技術

弱電精密部品の溶接加工を主軸に、電池部品の製造からプレス加工、組立に至るまで一貫した生産体制を構築。売上80%以上を、国内の電池パック関連事業が占めている。

同社の強みである精密抵抗溶接加工技術は、わずか0.05mmという極薄素材の溶接も可能だ。その技術力で、医療機器のバイパス手術部品、小型衛星部品、センサー系電子部品などの製作にも対応。高度な技術力を要する溶接の分野において、高精度で高品質な製品を安定供給し続けている。



金属加工

プラスチック加工

機械

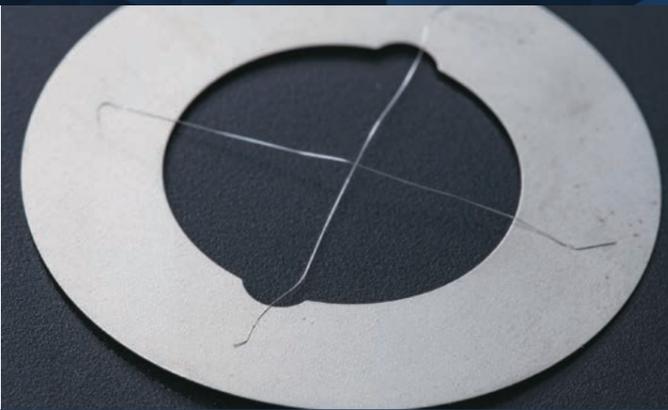
部品部材

生活・環境

住所 | 〒570-0043 大阪府守口市南寺方東通6-12-6
TEL | 06-6992-2474 FAX | 06-6992-8377
創業 | 昭和11年3月 設立 | 昭和39年12月
資本金 | 2,000万円 従業員 | 33名
HP | <https://sankoukogyou.co.jp/>

■主な事業内容
電気機械器具製造業

■主な取引先（納品先）
電機、電池メーカーなど



極み

不良率300ppmを実現。
高い生産性を支える
品質管理

独自の精密溶接技術を持つ強みを生かし、既存顧客からの紹介と溶接機設備メーカーとの信頼関係で新規顧客を開拓。月1回の品質管理会議では、不良品の情報を全社員が共有し、徹底的な原因分析と対策を施す。その結果、不良率300ppmの高い生産性を誇っている。

取り組み

5S活動を積極的に推進し、
地域の環境美化にも
貢献

5S活動に力を入れており、毎朝社内だけではなく社外清掃活動も当番制で実施。地域の環境整備を通じて、地元住民との交流を深めている。5Sの取り組みは社内の風通しも良く、10年以上労災事故ゼロを継続しつづける安全な職場づくりにもつながっている。

今後の展開

多品種小ロットの
生産体制と人材育成で
地元の雇用を守る

多品種小ロットの生産体制を軸に、国内メーカー向けの展開を継続。全ての従業員が正社員として勤務しており、約8割を女性が占める。地域密着型の雇用を守りながら、「人材こそが事業成長の源泉」という考えの下、今後も技術の継承と人材育成に注力していく。

WEBサイト



三興工業株式会社



代表取締役社長
保倉 健さん

精密溶接のプロフェッショナル。 離職率ゼロで磨かれる技術力

「私たちは接合技術を通して日本のものづくりに貢献し、お客様、社員さん、地域を笑顔でつなげます」の経営理念を掲げ、海外展開ではなく国内生産にこだわり続けてきました。精密溶接の技術で、地域の雇用を守り続けることが私たちの使命です。

社内勉強会の実施や技能認定制度を確立し、従業員一人ひとりの成長を支援してきた結果、近年は離職率ゼロを達成しています。また現在は、社内のDX化を進め、生産性向上と業務効率化に挑戦中です。時代のニーズに応える技術力で、守口から日本のものづくりを支え続けてまいります。



手動溶接機



スポット溶接



画像測定器での検査

ポイント

福利厚生・働く魅力
職場環境

計画的生産調整で
学ぶ機会を創出し
知識と技術を向上



年間計画に基づく生産調整により、全社員が参加できる研修機会を創出。月1回のヒューマンスキル・テクニカルスキル研修で、従業員の知識と技術の底上げを図る。また、社内の一体感醸成に注力し、部門ごとに月次表彰制度を設けた清掃活動を実施。競い合いながら横の繋がりを深める仕組みを構築している。

さらに、育児・介護との両立支援も充実しており、男性の育児休暇や介護休暇の取得実績も豊富。時短勤務をはじめ、柔軟な勤務体制も整備されている。経営陣も、より良い職場づくりに尽力。日報への週1回のコメント記入や誕生日メッセージの直筆送付などを通じ、社員とのコミュニケーションを図っている。